

～映画でたどる戦争の記憶～

各土曜日 午後2時～ ピースおおさか1階講堂
予約不要(当日先着順、定員160名) 参加費無料(ただし入館料必要)

3月 特集 大阪大空襲

1日、8日、15日 新たに編集制作した戦争証言を3本同時上映

1. 家族を失った大阪空襲 証言者:伊賀孝子さん (約20分)
2. 軍国少女が見た戦争 証言者:久保三也子さん (約19分)
3. 女学生が経験した堺空襲 証言者:今村早智子さん (約19分)

22日、29日 ピースおおさかオリジナル作品を2本同時上映

1. 大阪大空襲 — 焼きつくされた大阪の街 — (35分)

孫娘に戦争体験を伝えるという物語の中で、さまざまな体験画や体験談が挿入され、大阪大空襲について分かりやすく知ることができる作品。終戦直後の大阪が廃墟と化していたことが分かる米軍撮影のフィルムも作中で使用されている。

2. 体験者が語る空襲の証言 (33分)

2004(平成16)年3月13日に開催した「大阪大空襲 平和祈念事業」の様相を収録した作品。「空襲体験画」に描かれた当時の記憶や心情、状況などを詳しく知ることができる。

大空襲80年特別企画 特別展 「大阪空襲 ～80年前の記憶～」

2025(令和7)年3月1日(土)～7月13日(日) 1階特別展示室

- 【対象】どなたでも(小学生以下は保護者の方と同伴)
【入館料】大人250円、高校生150円、中学生以下は無料
65歳以上・障がい者の方も無料(要証明書)、20名以上は団体割引
【主催】公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)
〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 TEL 06-6947-7208
<http://www.peace-osaka.or.jp> FAX 06-6943-6080
JR環状線「森ノ宮」北出口・Osaka Metro「森ノ宮」①番出口



～映画でたどる戦争の記憶～

各土曜日 午後2時～ ピースおおさか1階講堂

予約不要(当日先着順、定員160名) 参加費無料(ただし入館料必要)

いちば 国際市場で逢いましょう

(日本語字幕)

4月5日、12日、19日、26日



朝鮮戦争で父と妹と離れ離れになり、母と残された2人の弟妹とともに避難民として育ったドスク。父の代わりとして家計を支えるため、西ドイツへ出稼ぎや、ベトナム戦争で民間技術者として働き生死の瀬戸際に立たされながらも、家族への愛情と笑顔を絶やさず激動の時代を生き抜いた。父と最後に交わした約束のためにー。

監督: ユン・ジェギョン

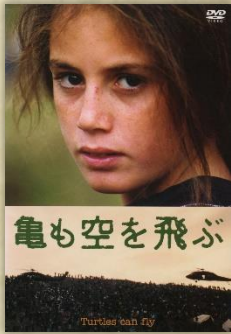
出演: ファン・ジョンミン、キム・ユンジン、ユンホ(東方神起)ほか

127分 2014(平成26)年 韓国 カラー

亀も空を飛ぶ

(日本語字幕)

5月3日、10日、17日、24日、31日



米軍侵攻が迫る2003年のイラク北部にある小さな村。便利屋のサテライトは、衛星放送で米軍の動向を知るためのアンテナ設置に奔走していた。ある日、村にやってきた難民の少女にひと目惚れし、彼女の兄に予知能力がある事を知る。開戦が迫るなか、子どもたちの目に映る未来とは…。

監督: バフマン・ゴバディ

出演: ソラン・エブラヒム、アワズ・ラティフほか

97分 2004(平成16)年 イラク・イラン カラー

しゃくねつ

灼熱

(日本語字幕)

6月7日、14日、21日、28日



クロアチアのユーゴスラビアからの独立をめぐり、クロアチア人とセルビア人との間に起きた民族紛争を背景にした、3話オムニバス形式の物語。

紛争勃発時に一夜にして敵同士になってしまう1991年編、紛争終結後に互いの民族を憎みながらも激しく惹かれあう2001年編、平和が戻り過去の憎しみを乗り越えようとする2011年編という3つの時代を舞台に、クロアチア人男性とセルビア人女性の若者を主人公に3つの恋愛を描く。

監督: ダリボル・マタニッチ

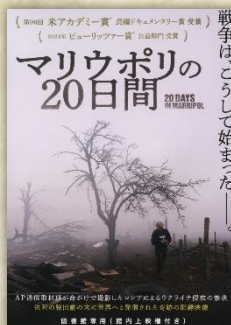
出演: ティハナ・ラゾヴィッチ、ゴーラン・マルコヴィッチほか

123分 2015(平成27)年 クロアチア・スロベニア・セルビア カラー

マリウポリの20日間

(日本語字幕)

7月5日、12日、19日、26日



2022年2月、ロシアがウクライナ東部に位置するマリウポリへの侵攻を開始した。AP通信のウクライナ人記者 ミスティスラフ・チェルノフは仲間と現地へ向かう。ロシア軍の容赦ない攻撃で断水、食料供給や通信の遮断…瞬間にマリウポリは孤立していく。ロシアによるウクライナ侵攻開始からマリウポリ壊滅までの20日間を記録したドキュメンタリー。

※凄惨な映像を含みます。ご注意ください。

監督: ミスティスラフ・チェルノフ

97分 2023(令和5)年 ウクライナ・アメリカ カラー